

しんくろう たき
新九郎の滝

所在地	長野県下伊那郡豊丘村大字 <small>くましるほんたに</small> 神槅本谷地籍	種類	滝
			
概要			
<p>虻川渓谷を奥深く訪ねると清閑な滝にたどり着きます。滝の落差は30m。二段の岩場を流れ落ちる水は、その瀑声が深山に木霊し、訪れる人の心を潤します。</p>			
水質・水量			
周辺環境			
<p>新九郎の滝周辺には、南アルプス伊那山脈最高峰の鬼面山をはじめ、国内最大級のポットホール、こぶしの群生地、野田平キャンプ場があります。中でも国内最大級の巨大甕穴（おうけつ＝ポットホール）は直径が七<small>たけ</small>あります。甕穴は「かめ穴」ともいわれ、流水の力で礫が回転し、河床の窪みを掘り込むことによりできたものです。一般的には直径数十センチから数メートルまでのもの見られますが、大明神淵の甕穴は滝壺型で日本最大級。甕穴内部には、渦流により岩盤を削った丸い石（ドリルストーン）もはっきり確認できます。虻川の清流と四季折々の自然を楽しめる、まさに名勝地の名にふさわしい場所です。</p>			
利用状況			
水環境保全活動			
故事来歴			
<p>その昔この一帯は天領地で、木地師の里として栄えました。清廉な若武者を想</p>			

わせる滝の名は、天皇家の御領林を管理していた木地師「新九郎」が発見したことから命名されたと言われています。

アクセス

中央道松川 IC から車で1時間。徒歩30分。

<マップ>

《野田平キャンプ場案内図》



お問い合わせ

NPO 法人だいち

〒 399-3202 長野県下伊那郡豊丘村大字神稲

TEL : 0265-342520 E-mail : postmaster@toyooka-daichi.jp

当該湧水等の URL